



日本医療マネジメント学会 News Letter

第79号

2020年7月1日発行

発行 特定非営利活動法人
日本医療マネジメント学会事務局
〒860-0806 熊本市中央区花畑町1-1
大樹生命熊本ビル3階
TEL 096-359-9099 FAX 096-359-1606
E-mail jhm@space.ocn.ne.jp
URL <http://jhm.umin.jp/>

第22回日本医療マネジメント学会学術総会開催のお知らせ(第5報)

病院ビッグデータ革命～データ活用による「医療の質」「医療・介護連携」の飛躍(Leap)を求めて～



第22回日本医療マネジメント学会学術総会
会長 三木恒治
(社会福祉法人恩賜財団済生会
滋賀県病院院長)

第22回日本医療マネジメント学会学術総会のお知らせも第5報となりました。新型コロナウイルス(COVID-19)の感染症拡大によって、海外では、医療体制の崩壊危機に陥っている国もごぞいます。日本国内においては、現時点では感染拡大は抑制され、第2波、第3波の到来が懸念されておりますが、他の学会の開催動向を参考にし、10月にはなんとか学術総会は開催可能かと考えております。

すでにお知らせしておりますが、本学術総会は本年6月26日(金)・27日(土)の予定でしたが、理事の皆様方とも相談させていただいて、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止の観点から、本年10月6日(火)・7日(水)に、延期開催することとなりました。平日週半ばの開催となり皆様方にはスケジュールの再調整など多大なご迷惑をおかけすることになるかと思っております。非常事態ということでご理解とご協力をいただければ幸いです。

10月開催では会場の都合上“みやこめっせ(京都市勧業館)、ロームシアター京都”に加えて隣接の平安神宮会館も会場として予定いたしております。また開催日の変更に伴い、特別講演やシンポジウム等で演者の先生方のご都合により、プログラムの一部に中止・変更がございます。

プログラムの概略は下記に示すとおりですが、今回の学術総会では、日本医学会会長 門田守人先生に「医学・医療の向かう道」、自治医科大学学長 永井良三先生には「情報化時代の医療マネジメント」等の特別講演、定番のクリティカルパス「医療の質向上を目指してークリティカルパスの基本を学ぼうー」、「(医療安全)組織としての分析の考え方」、「チーム医療を支える医師事務作業補助者の生涯教育について考える」、「クリティカルパスを活用するた

めに」、「働き方改革におけるタスク・シフティングの重要性」、「医療者のためのワークライフバランス～働き方改革を考える～」、「特定看護師の今後の展開」、「医療におけるリーダーシップ」、「2020年診療報酬改定を振り返って～働き方改革と地域連携」などの講演、シンポジウムを企画しております。

一方今回のテーマに沿って、滋賀大学データサイエンス学部長 竹村彰通先生には教育講演として「健康医療のためのデータサイエンスー滋賀県長寿の要因分析を例として」を、恵寿総合病院の神野正博理事長にはメインシンポジウム、「ビッグデータとICTが変える病院医療」を、更に「医療と介護のビッグデータ戦略」、「AIで医療・介護革命、豊富なデータで最適な医療・介護を導き出す試み」、「ビッグデータの利活用と課題」等の盛りだくさんのシンポジウムを企画しております。

また招待講演として「いのちの看取りの物語」を平等院 神居文彰住職に、公益財団法人日本対がん協会会長の垣添忠生先生に「人はがんとどう向き合うか?」というテーマで心に響く講演をお願いしております。

末尾になりますが新型コロナウイルス感染により亡くなられた方、ご遺族に心からお悔やみを申し上げますとともに、現在も闘病中の皆様にも心よりお見舞いを申し上げます。またコロナ対策で日夜献身的な医療を提供していただいております医療関係者の皆様方に、“心よりのエール”を送らせていただきます。

新型コロナウイルス感染拡大が1日でも早く収束することを祈念申し上げ、そして10月、秋の京都で皆様にお目にかかれることを心よりお待ちいたしております。

会 期：下記日程に延期になりました。

2020年10月6日(火)・7日(水)

会 場：みやこめっせ(京都市勧業館)・

ロームシアター京都・平安神宮会館

事前参加登録受付期間：会期の延期に伴い、再度事前参加登録を次の期間受付いたします。

2020年7月1日(水)～2020年8月7日(金)

なお、すでにご登録された方の再登録は不要です。